

【初任者研修(県立学校)における地区研修について】

1 目的

各地区における研修の実施を通して、地区の県立学校における教育活動の実践について理解し、日々の授業や教育活動にいかし、幅広い視野をもって課題を解決する力の向上を目的とする。

2 研修の組立て

県立学校長会議地区別会議と総合教育センターが連携して研修プログラムを構築する。

＊県立学校長会議地区別会議を通じて、初任者所属校へ開催要項を配付する。

3 研修の形態

集合研修を基本とする。状況に応じて、机上研修やオンライン研修等、他の形態での実施を検討する。

4 地区研修の事例

- ・地区内の県立学校の特色のある教育活動について
- ・教科の枠にとらわれない教育課題について
- ・学級・ホームルーム経営や児童・生徒指導の実践について
- ・地域の実態をいかした学校運営、地域との協働について
- ・研究協議会 等

5 地区研修の対象校

県立学校（高等学校、中等教育学校及び特別支援学校）

＊地区は川崎、横浜北、横浜中、横浜南、横須賀三浦、鎌倉湘南、県央、平塚秦野、相模原、県西の10地区とする。

6 地区研修の実施時期と時程

- ・実施時期は、原則として7～8月の夏季休業期間とする。（各県立学校、各地区の実態に応じて対応する。）
- ・受講者は、所属地区で実施する地区研修に参加する。やむを得ない事由により欠席する場合は、代替研修を受講する。
- ・1日の研修時間は、半日程度（3時間以上）とする。

7 地区研修終了後

・初任者所属校の校長は、地区研修担当校長に初任者が作成した「地区研修レポート」（参考様式）を送付する。

（裏面に続く）

【県立学校の地区研修実施の流れ】（集合研修の例）

日時・会場	形態・時間	内 容	講 師
○月○日 (○) ○○ 高等学校	オリエンテーション／10分	本日の研修について	担当指導主事
	講 話／60～90分	「初任者に望むこと」	地区の校長
	講 義／30～60分	「他校の教育活動に学ぶ」 (教科指導の具体・進路指導・生徒指導・部活動等)	地区の県立学校教員 (管理職・総括教諭 等)
	協 議／45～60分	「現在の課題と展望」 等	会場校担当者・担当指導主事 等
	まとめ／10分	事務連絡	担当指導主事

※実線で囲まれた部分（オリエンテーション、講話、まとめ）は、プログラムに入れてください。

※時間は目安です。

※当日の部活動等を見学することも可能です。

※「地区研修レポート」の作成を内容に含めることも可能です。

令和4年5月上旬（予定）に

・基本研修のページに各地区研修の日程、会場を掲載します。